

京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター企画
第67回 「知的コラボ」の会

発達障害と教育に関する連続研究会（3）

発達障害のある学生と大学の現在 —
合理的配慮と移行支援の観点を中心に

概要：

近年、障害のある学生の増加傾向が続いており、各大学等においては支援体制の構築や合理的配慮の提供が課題となっています。京都大学においても専門的な相談・支援窓口として「障害学生支援部門（DRC）」を設置し、専門のコーディネーター等が学内外の機関と連携しながら対応にあたっています。また、2025年度から、新たな組織として「ディスアビリティ・インクルージョンセンター（DIINセンター）」が開設されました。本研究会では、このような支援現場やプロジェクトの実践から、今後必要となる教育・支援や地域社会のあり方について考える機会とします。

【日時】 2025 年9月30日(火) 13:30～15:00

【場所】 教育学部本館 第1会議室

【話題提供】 村田 淳 准教授（学生総合支援機構）

- ・ 対象：京都大学の教職員・学生、教職員の紹介者
- ・ 参加希望の方は、下記のフォームからお申し込みください。
※資料準備の都合上、事前申込をお願いします。

締切：9月29日（月）

<https://forms.gle/gPd2ZTAzDhA9SD3i7>

- ・ お問い合わせ等は次のメールアドレスまでお知らせください。
collabo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

